

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年 7月11日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(C)電解鉄イオン供給管排水弁において、開操作時に排水弁ハンドル部弁棒の折損が認められたため、当該弁を交換。 なお、当該排水弁は全閉状態で折損したため、系統水の漏えいはなく、冷却系への影響はない。	GⅢ	7月10日
2	3号機	照明用分電盤(LP-3S24)の回路No. 10において、絶縁抵抗値の低下(管理値5MΩ以上に対し、測定値0.013MΩ)が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	7月8日
3	1・2号廃棄物処理設備	低電導度廃液系収集ポンプ(A)試料採取元弁において、ハンドルが空回りし閉操作ができないことが認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該弁は通常「開」運用である。また、当該弁より下流側に元弁が設置されているため、試料採取への影響はない。	GⅢ	7月10日